

個人番号一括収集システム Ver.1.00 のリリース

エプソンの給与計算ソフトへの個人番号の入力を支援するツールとして、「個人番号一括収集システム」をリリースします。「個人番号一括収集システム」では、エプソンのスキャナーでスキャンしたマイナンバー通知カードのイメージデータを、給与計算ソフトから抽出した従業員・家族情報および支払を受ける者と紐付けし、登録することもできます。通知カードのコピー等を見ながらの手入力にも対応しています。

1. 発行プログラム

発行プログラム	発行バージョン
個人番号一括収集システム	Ver.1.00

2. プログラムの提供方法

2-1. 給与ユーザー向け

対象となる給与システム（「4. 動作要件」参照）と同梱します。
CD商品、マイページからのダウンロードプログラムとも、セットアップランチャーからセットアップができます。（InterKX給与計算・法定調書は、セットアップランチャーがないため、[Tools] → [MNCTOOL_1] → PreLaunch.exeを実行」でセットアップしていただきます。）
自動ダウンロードの対象にはなりません。

2-2. 給与システムを使用していない顧問先等で使用する場合

会計事務所や本店で使用している給与システムの従業員・家族情報を「個人番号一括収集システム」で取り込み、そのデータを顧問先や支店に提供することで、給与システムを使用していない顧問先や支店でも通知カードの取込みや個人番号の入力が可能になります。
その場合は、以下のURLよりダウンロードを行ってください。

URL : <http://r4support.epson.jp/r4support/R4Contents.nsf/Ktools9996/MNDL>

公開日 : 2015年11月9日(月)

2-3. 会計Weplatを利用する場合

顧問先とのデータ送受信を「会計Weplat」で行う場合は、サービスのお申し込みが別途必要です。
この場合、顧問先（出先企業）側は、「個人番号一括収集システム(マイページ登録用)」をご注文いただき、マイページに商品登録を行っていただきます。

3. システムの特長

スキャナーと連携して個人番号をデータ化

エプソンのスキャナーでスキャンしたマイナンバー通知カードの個人番号を、OCR処理により数値データに変換します。

給与システムの従業員・家族情報が印刷されている仕切り紙を同時にスキャンすることで、個人番号を従業員ごとにグルーピングして、家族情報と紐付けることができます。

※スキャナーを利用せず、手入力する方法でもご利用いただけます。

給与システムを使用していない顧問先企業でも使用可能

「個人番号一括収集システム」は単独で動作するシステムです。
会計事務所で使用している給与システムの従業員・家族情報を「個人番号一括収集システム」で取り込み、そのデータを顧問先企業に提供することで、給与システムを使用していない顧問先様でも通知カードの取り込みや個人番号の入力が可能になります。

個人番号は暗号化して保存

「個人番号一括収集システム」に取り込んだ個人番号は暗号化処理して保存します。
第三者から簡単に読み取られることはありません。

会計Weplat経由で遠隔地との送受信が可能(有償)

エプソンが運営するWebプラットフォーム「会計Weplat」を経由して、会計事務所と顧問先企業、あるいは企業本部と企業支部等、遠隔地とのデータ送受信が可能です。

4. 動作要件

4-1.対象となる給与システム

エプソンの給与システム平成27年版が対象です。
給与システムから出力した従業員・家族情報のExcelデータがあれば、「個人番号一括収集システム」は給与システムを使用していない環境でも使用可能です。

システム名	バージョン
給与・法定調書R4 給与・法定調書顧問R4 給与応援R4 Premium 給与応援R4 Lite 法定調書顧問R4	Ver.15.1(平成27年版)
InteKX給与計算・法定調書 給与応援Super 給与応援 Lite 法定調書顧問	Ver.H27.1(平成27年版)

4-2.動作環境

給与システムの動作環境に準じます。
また、Microsoft .NET Framework 4.0を使用するため、インストールされていない環境では、プログラムセットアップ時に.NET Framework 4.0のインストールが実行されます。

※DS-40は、サーバーOS（Windows Server 2003、Windows Server 2008、Windows Server 2012）に対応しておりません。
Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista でご使用ください。

4-3.スキャナー

エプソン製の以下の機種と連携可能です。

DS-560
DS-40

- ※スキャナーに付属のセットアップガイドを参照し、ソフトウェア（スキャナーに付属のCD-ROM）のインストールおよびコンピューターとの接続を行ってください。
- ※CD-ROM ではなくエプソンのホームページからソフトウェアを入手する場合は、該当する機種のページから、次のソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。
 - ・EPSON Scan（スキャナードライバー）
 - ・PDF作成モジュール/OCRコンポーネント

※スキャナーを利用せず、手入力する方法でもご利用いただけます。

4-4.仕切り紙用専用紙

仕切り紙の印刷には、下記のエプソン製専用用紙（給与サプライ用紙）をご使用ください。
普通紙は紙質によるOCR読み取り精度や裁断方法による紙詰まりなどのリスクを伴います。
動作確認済みの下記専用紙を必ずご使用ください。

帳表名	型番	入数	標準価格(税抜)	用紙タイプ
支給明細書	Q35A	300 枚	2,500 円	白紙(ミシン目入り) (A4・3分割)
	Q35B	1,000 枚	5,000 円	
	Q35C	100 枚	1,000 円	

5. スキャナーご利用時の注意点

スキャナーをご使用いただく際、以下の点にご注意ください。添付の「スキャナーご利用の手引き」で詳しく説明していますので、合わせてご確認ください。

5-1. 通知カードの形状について

通知カードは、以下の2種類のサイズのスキャンに対応しています。混在していても、OCR領域を自動的に検出します。

- ・ 個人番号カード交付申請書を切り取り線から切り離していない状態
- ・ 通知カードの周囲のミシン線を切り取り、カードサイズにした状態

通知カードと申請書の間の切り取り線をはさみで切り離した状態のカードは、OCR位置が正しく判断できず、誤認識する可能性があるため、対象外とさせていただきます。

個人番号カード（写真入り）も対象外です。

なお、スキャンした画像は認識率を高めるため、モノクロ画像になります。

5-2. スキャン実行時の注意点、ポイント(DS-560/DS-40共通)

- ・ EPSON Scan（スキャナードライバー）の設定は初期値のままご使用ください。設定を変更すると、正しくスキャンできなくなる可能性があります。
- ・ スキャナーを接続する方法には、USB接続と無線LAN接続の2種類があります。スキャナーのマニュアルを参照し、接続を行ってください。スキャナー本体の接続切替レバーの設定を合わせて確認してください。
- ・ 「個人番号取込」画面で、一度に200枚を超えてスキャンを実行することはできません。200枚を超える場合は、従業員を分割して実行してください。
- ・ スキャンする枚数が多いとメモリの消費量が増します。累積のスキャン枚数が200枚を超えるような場合は、一度当システムを終了してメモリを解放してください。

5-3. スキャン実行時の注意点、ポイント(DS-560)

- ・ 本体前面の分離切替レバーは、下側（通常の紙原稿）に設定してください。上側（非分離給紙）に設定されていると、通知カードが重送されてしまいます。
- ・ 仕切り紙と通知カードを、1家族分ずつ中心に揃えて、用紙の上端を揃えた状態で丁寧に給紙トレイにセットしてください。用紙は突き当たるまで挿入してください。スキャンする面を下向きにしてセットします。
- ・ エッジ（原稿）ガイドは、最大用紙幅（仕切り紙または切り離す前の通知カード）に合わせてセットしてください。
- ・ 一度にセットする用紙は30枚を目安とし、従業員単位で区切ってください。
例：5人家族であれば5従業員分（仕切り紙1枚＋通知カード5枚）×5家族分
- ・ 排紙時に通知カードの順番が入れ替わる可能性があります。返却時に間違えないようご注意ください。

5-4. スキャン実行時の注意点、ポイント(DS-40)

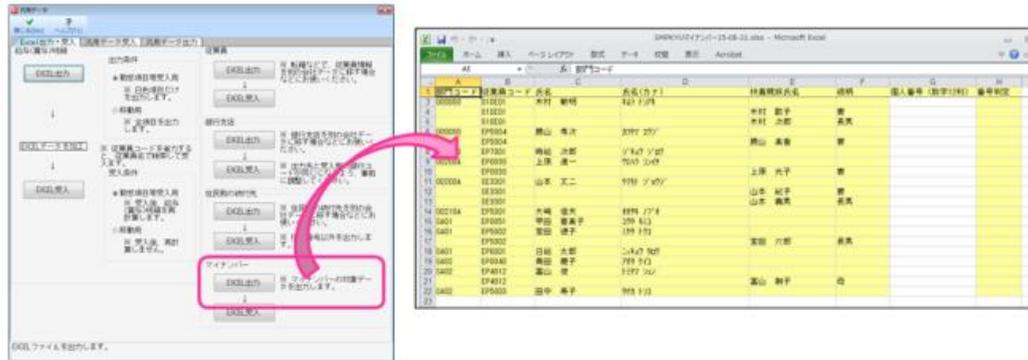
- ・ 自動電源オフ設定（未使用時に自動で電源オフになる時間）の時間が、初期値5分に設定されているため、スキャンの間隔が空くと、途中で電源が切れてしまう可能性があります。途中で電源が切れると、電源を入れ直してもエラーとなりスキャンを続行することができません。ご利用形態に合わせて、電源オフまでの時間を変更してください。
- ・ 原稿ガイドは、最大用紙幅（仕切り紙または切り離す前の通知カード）に合わせてください。ミシン線で切り取った通知カードは仕切り紙より幅が狭いため、給紙口の右端に合わせてまっすぐにセットします。
- ・ 用紙は、スキャンする面を下向きにして、用紙の先端が確実に噛みこまれるように差し込んでください。噛み込まれていないと、スキャンを実行しても給紙されません。用紙が噛みこまれないときは、もう一度用紙を引き抜いてセットし直してください。

6. 処理概要

「個人番号一括収集システム」の処理の流れは以下の通りです。詳細は添付の資料をご参照ください。

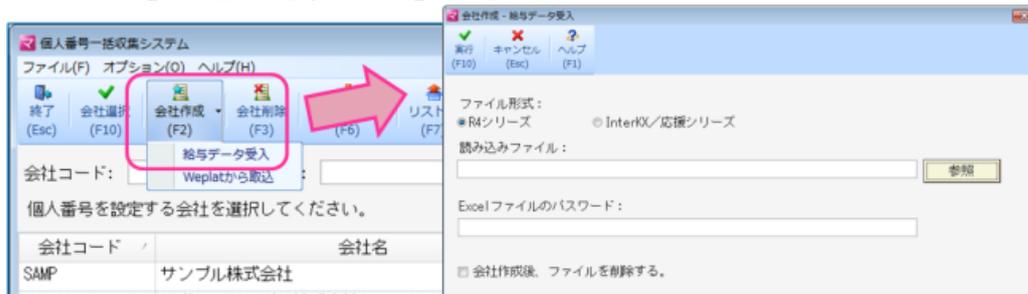
①給与システムからExcelデータを書き出し

給与システムの汎用データメニューから、マイナンバー受入用のExcelファイルを出力します。Excelファイルには、部門コード、従業員コード、従業員名、家族名、続柄が出力されます。支払を受ける者のシートには、支払を受ける者のコードと名前が出力されます。
※Excelファイルにはパスワードの設定が必須です。



②個人番号一括収集システムでExcelデータを取り込み

Excelデータを取り込み、会社データを作成します。



③仕切り紙を印刷(スキャナを利用されない場合は省略)

スキャナーにセットする際、通知カードを仕分けするための仕切り紙を印刷します。仕切り紙には、従業員コード、従業員名、家族名が印刷されます。



④仕切り紙とマイナンバー通知カードをスキャンして取り込み(スキャナを利用されない場合は省略)

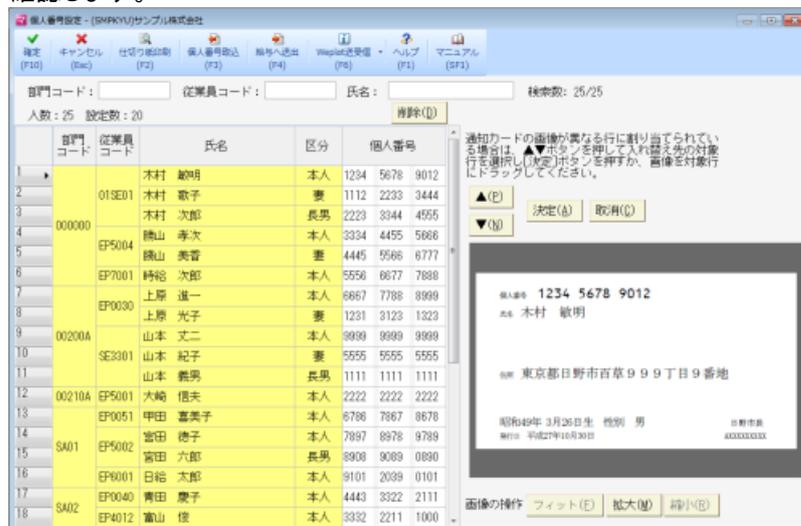
以下の順番に並べた状態でスキャンを実行し、OCR処理を実行します。

- 従業員Aの仕切り紙
- 従業員Aの家族の通知カード
- 従業員Bの仕切り紙
- 従業員Bの家族の通知カード
- ・
- ・
- ・



⑤取り込んだ画像を見ながら番号をチェック(スキャナを利用されない場合は個人番号を手入力)

OCR処理により取り込んだ個人番号およびスキャン画像が画面に表示されるので、画像を確認しながら、画像データと従業員・家族情報の順番が合っていること、個人番号が正しいことを確認します。



⑤給与システムへ送付

個人番号の入力が終わったら、給与システムにデータを戻します。
R4シリーズの場合、同一環境に給与システムがあれば、自動連動でデータを書き込むことができます。

7. フォルダ構成

■プログラム

- ¥
 - └ Program Files (64bitOSはProgram Files(x86))
 - └ Epson
 - └ R4
 - └ Mnctool_1 個人番号一括収集システム

■データ(オプションメニューから変更可能)

- ¥
 - └ Mnctool_1

8. パッケージの内容

会計 Weplat をご利用いただく際に顧問先（出先企業）側でご注文いただく「個人番号一括収集システム(マイページ登録用)」のパッケージ内容は以下の通りです。

【個人番号一括収集システム(マイページ登録用)】

- ・個人番号一括収集システム「会計Weplat」ご利用のご案内 1枚 *1

*1：マイページ登録用のプロダクトIDが記載されています。

以上